

~職場の変化を正しく捉え、成果につながる改善策を導き出すためのプログラム~

論理と発想で組織課題を解決！ 問題発見・解決の実践講座

熊本市流通情報会館開催

研修のねらい

職場の管理職・リーダーとして、部下や後輩の様子の変化、顧客要望の変化、業務の小さなズレなど、日々現れる”変化のサイン”を正しく捉える問題発見力が求められています。

この研修では、こうした見えにくい問題の本質を掴み、**職場を巻き込みながら解決へ導くための思考法とプロセス**を習得します。最終日には、ロジカルライティングの基本を学んだ上で、実際の職場課題を題材に改善提案書を作成し、**問題発見力と解決力の実践定着**を図ります。

研修のポイント

- ☑ 日々の”変化のサイン”（兆候）から、職場の問題を正しく発見する視点と意識を養う。
- ☑ ロジカルシンキングとクリエイティブシンキングを組み合わせ、問題の本質を捉え多様な解決策を創出する力を高める。
- ☑ ロジカルライティングの基本を用いて、実際の職場課題を改善提案としてまとめ、共有を行う。

研修期間

2026年 【2日間/12時間】

10/21(水) ~ 10/22(木)

対象者

管理者 / 新任管理者 / 次世代リーダー候補

- ・ 問題解決力を高め、将来の組織運営を担う人材
- ・ 部下指導や業務改善を主体的に進める役割を担う社員
- ・ 組織課題に対し、論理的な改善提案が求められる社員

定員 15名

受講料 22,000円(税込)

会場

熊本市流通情報会館 5階

熊本県熊本市南区流通団地1丁目24番地



月日	時間	科目	内容
10/21 (水)	9:50-10:00	オリエンテーション	
	10:00-12:00	問題発見・解決とは	日々の業務で生じる”小さな違和感”や職場の変化を正しく捉え、問題の本質を見抜く力を養います。また、効果的に解決へ導くための論理的思考とプロセスを、ケース演習を通じて実践的に習得します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自社の環境分析（企業を取り巻く環境変化とは） ・ 問題の分析・解決とは ・ 問題発見・解決のプロセスを流れて理解する ・ 直面型の問題解決と発見型の問題解決 ・ 職場における気掛かりな事項
10/22 (木)	13:00-17:00	問題解決のためのロジカルシンキングとクリエイティブシンキング	ロジカルシンキングで問題を構造的に整理し、クリエイティブシンキングで新たな発想を生み出します。論理と発想を組み合わせることで、実務で成果につながる”質の高い解決策”を導く力を高めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 論理的思考法（ロジカルシンキング）の基礎 ・ 演繹法と帰納法、MECE思考 ・ ロジックツリーの構築（HowとWhyによる深掘り） ・ 問題解決策とPDCAサイクル ・ クリエイティブシンキングによる新しい解決策
	10:00-12:00	自社の問題解決に向けた提案（演習）	現場で実際に起きている課題を題材に、自社の改善策を具体的な提案書としてまとめます。ロジカルライティングを学んだうえで資料を作成し、発表まで行うことで”実践できる問題解決力”を完成させます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自社・自身の問題共有 ・ 提案力を上げるロジカルライティングの基本 ・ 問題解決のための提案資料の作成 ・ 提案資料の共有
	17:00-17:10	修了証書交付	

※両日とも、12:00～13:00は昼休憩時間となります。

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介（敬称略）



有限会社ヒサエダコンサルティング
代表取締役

久枝 良彰（ひさえだ よしあき）

監査法人トーマツのマネジメントコンサルティング部、およびデロイトトーマツコンサルティング株式会社で、組織・人事コンサルティングのプロジェクトマネージャーとして在籍。2005年に有限会社ヒサエダコンサルティングを設立。これまで300社以上の企業・公的機関・医療機関に対して、組織・人事戦略や人事制度、教育研修制度、業務改善等のコンサルティング及び運用支援を実施している。またマネジメント研修、人事評価者研修、目標管理研修、タイムマネジメント研修、ロジカルシンキング研修、問題解決研修、プレゼンテーション研修など、年間80回ほどの講師を務めており、研修では、理論提供、事例研究、自己分析、相互共有、発表等のバランスを通して、受講者が考えながら学ぶ参加型プログラムに定評がある。九州大学経済学府修士（MBA）にて「組織マネジメント論」を研究・修了。

